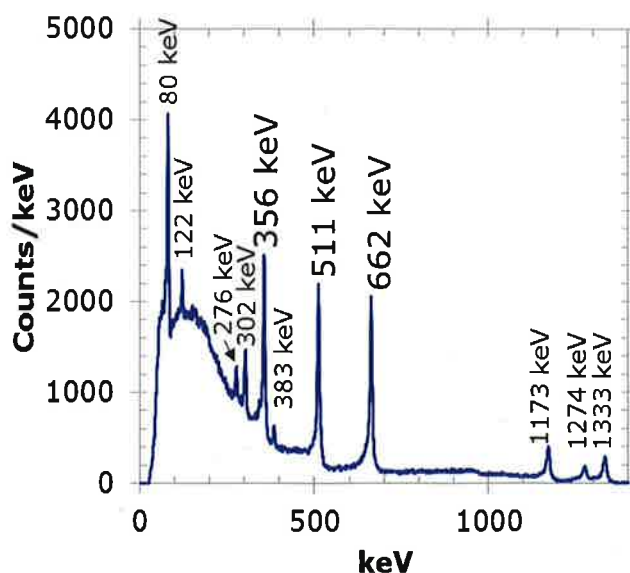


H420はCZT (CdZnTe) ディテクターを採用した画期的なガンマカメラ・スペクトルメーターです。

ガンマ線の核種を自動的に特定し、核種名を表示すると同時に核種毎の線源の位置を画像上に表示します。さらに核種毎の強度(フォトンカウント)をグラフ表示します。

重量は3.9kgと大変軽量の上、バッテリーによるオペレーション(最大6時間)が可能ですので、原子力発電所での各種メンテナンス作業に最適です。



特徴

- 小型、軽量で持ち運びに便利
- タッチパネル(7インチ画面)による簡単操作
(タッチパネルと本体とはケーブル、Wi-Fi、Bluetoothのいずれかで接続)
- CZT (CdZnTe) ディテクターの採用により高感度測定を実現
- 高エネルギー分解能 $\leq 1.1\%$ FWHM (662keV)
- 30mまで測定可能なレンジファインダーを搭載(2m以内の線源の位置補正機能有り)
- 測定データは本体に接続されたUSBメモリに保存され、解析用ソフトウェアで解析が可能
- 解析用ソフトウェアから次のフォーマットでファイル出力が可能
 - ・ガンマ線スペクトル: テキスト、jpeg、エクセル、SPE
 - ・核種毎の線源の位置画像: テキスト、jpeg



仕様

本体外形寸法：24 x 9.5 x 18cm(突起物を除く)

本体重量：3.9kg

バッテリー寿命：約6時間(23°C)

電源：100~240V, 47~63Hz

動作温度範囲：-10~50°C

起動時温度範囲：-20~50°C

保管温度範囲：-20~60°C

IPコード(防水・防塵)：IP65

エネルギー分解能： $\leq 1.1\%$ FWHM (662keV)

測定視野範囲(光学カメラ)：162度(水平方向), 122度(垂直方向)

測定視野範囲(ガンマカメラ)： 4π (360度)

角度分解能： ~ 30 度 FWHM 全方位(リアルタイム： >250 keV)

~ 20 度 FWHM 全方位(ソフトウェアによる後処理： >250 keV)

感度(スペクトルメーター)：

~ 30 nSv/hr ($\sim 3\mu$ R/hr)のCs137を16秒以下で検知

感度(ガンマカメラ)：

~ 30 nSv/hr ($\sim 3\mu$ R/hr)のCs137の放射線源位置を90秒以下で特定

測定エネルギー範囲(スペクトルメーター)：50keV~3MeV

測定エネルギー範囲(ガンマカメラ)：50keV~3MeV

CdZnTe結晶サイズ： $>19\text{cm}^3$ (22mm x 22mm x 10mm/4個)

正面に向かって2個 x 2個で配置

測定環境レベル：自然放射(バックグラウンド) ~ 5 mSv/hr

核種ライブラリー：設定済(ユーザーによる追加登録可)

起動時間：約2分

